

第5回立命館大学嗜好品研究会

「嗜好品の魔力 — ヒトはなぜそれを求めるのか？」

日時：2020年1月25日(土) 15:00～17:30

スケジュール：14:40～ 受付



15:00～ 開会挨拶

15:05～ 「アクションサイエンスの未来と
心理学の果たす役割」
横光健吾氏（立命館大学助教）

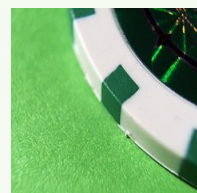
15:55～ 休憩

16:05～ 「人類文明史の中の嗜好品」
高田公理氏（武庫川女子大学名誉教授）

16:55～ 休憩

17:05～ フリーディスカッション

17:30 終了



会場：立命館大学大阪いばらきキャンパスB棟3階コロキウム
（立命館いばらきフューチャープラザ内）

【講師紹介】

* 横光健吾氏 *

立命館大学総合心理学部助教。専門は、臨床心理学。

主に、ギャンブル行動をはじめとする依存症に対する心理療法、そのメカニズムの解明、及び嗜好品が人々の生活にもたらす役割に関する研究を行っている。

* 高田公理氏 *

武庫川女子大学名誉教授。京都大学理学部卒業(学術博士)。専門は文化社会学、比較文明学。

主な著書に『酒場の社会学』(PHP文庫)、『自動車と人間の百年史』(新潮社)、『嗜好品文化を学ぶ人のために』(共著、世界思想社)など。

※お申込みは、①お名前(ふりがな)②ご所属をご記入の上、下記メールアドレスまで。
当日参加も歓迎いたしますが、事前にお申込みいただきますよう、お願い申し上げます。



お申込み・お問い合わせ：立命館大学食総合研究センター事務局

E-mail: syoku@gst.ritsume.ac.jp

本研究はJSPS課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業（JSPS00117942853）の委託を受けたものです。

なお、同日12:30～14:30に同会場で万博をテーマとした講演会が行われます。
（演者：中牧弘允氏、石毛直道氏、マリア・ヨトヴァ氏）